

日本総合住生活株式会社名古屋支社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>日本総合住生活（株）は、集合住宅の価値向上をはじめとする多様な事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。</p> <p>当名古屋支社では、建設工事から排出する産業廃棄物の分別を徹底することにより混合廃棄物の比率を低減し、処分委託先での再生利用率向上に寄与します。また、I o Tを活用した社用車の燃費向上に向けた取組みを実施することにより、気候変動に影響を与える排出ガスの削減に努めます。</p> <p>併せて、業務を受託している集合住宅と近隣道路・公園等の清掃を通じて都市の環境上の悪影響を軽減に貢献します。</p>			
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標	
	経済	12	産業廃棄物における混合廃棄物の比率を低減	事業外保管場所から排出する産業廃棄物における混合廃棄物比率を総排出量に対し13.17%以下とする。 (2026年度まで継続)
	社会	11	集合住宅と近隣道路・公園等の清掃	受託業務の清掃実施日にその近隣道路・公園等の清掃も実施 (2026年度まで継続)
環境	13	I o Tを活用しエコドライブを推進することにより社用車の燃費を改善し、排出ガスを削減	2026年までに車両一台あたりの燃費を2021年度対比で10%改善 (2021年度燃費 13.7km/ℓ/台)	